



グローバル企業として 人財育成と コミュニケーションを強化

VELUX社は天窗とその関連製品の設計と製造を手がける企業で、デンマークのコペンハーゲンに本社を置いています。企業理念は、世界中の人々により良い生活空間を提供することです。

同社は、革新的で高品質な製品を送り出していることで高く評価されています。その評価を維持するため、40カ国以上の約1万人の社員に向けてトレーニングを提供し続けています。トレーニング内容はそれぞれの事業部門に応じたものを用意する必要がありますが、そこで困っていたのは、既存のラーニングマネジメントシステム（LMS）では手間がかかりすぎることです。「LMSの刷新が必要なのは明らかでした。以前のLMSでは効率はあまり良いとはいえず、コストも相当な金額にのぼっていました」と、同社でHRISプロジェクトマネージャーを務めるモーテン・ホルム氏は説明します。

さらに、事業部門ごとにパフォーマンス管理プロセスが異なっていたため、全社的に人財の情報を把握することも難しいという状況でした。「当社ではグローバル化を推し進めていたため、タレントマネジメント機能の強化は欠かすことができませんでした」（ホルム氏）。

コーナーストーンを選んだ理由

新しいタレントマネジメントシステムの調査段階で、統合を名乗っているプラットフォームの多くが真の意味では統合されていないことが明らかになりました。「HRISプロジェクトマネージャーという立場から見ると、多くのシステムでは次々とモジュールを追加しているだけで、現実としてあまり連携ができていないという印象を受けました。コーナーストーンを選んだ大きな理由の1つは、初めから統合を前提に設計されていることです」（ホルム氏）。

- リクルーティング
- ラーニング
- パフォーマンス
- コンペンセーション
- サクセッション

産業： 製造業
拠点： 全世界
従業員数： 10,000人超
運用開始： 2014年
成果：

- ・ 管理の負担軽減
- ・ 学習プログラムの統一
- ・ 採用業務の改善
- ・ データの活用
- ・ 人財に関する知見獲得
- ・ 後継者育成計画の強化





「コーナーストーンのソリューションのおかげで社員が1つのチームとしてまとまりを強め、真のグローバル企業に近付いていると感じています」

- モーテン・ホルム氏 (VELUX社HRISプロジェクトマネージャー)

コストも大きな決定要因でした。コーナーストーンのソリューションなら、リクルーティング（採用）、ラーニング、パフォーマンス管理、後継者育成をカバーできる統合タレントマネジメントシステムを、既存の学習管理システムと同等のコストで構築できます。「コーナーストーンのソリューションでは、投資をはるかに超えた効果を得ることができました。これは大きなメリットです。クラウドベースのシステムを全世界で利用できるの、拠点ごとにIT担当者を置く必要がなくなりました」。

さらに、予算や既存のリソースに制約がある中で対応が求められるなか、コーナーストーンのソリューションは自社の状況に合わせて順次導入していける点も評価されました。「すべての企業が統合タレントマネジメントシステムを一括して導入できるわけではありません。コーナーストーンのソリューションならば、拠点ごとに、準備ができた段階でシステムを導入していくことができます」。

成果

管理業務の負担を軽減。 繰り返し作業が多く時間がかかっていたタレントマネジメント業務を合理化しています。「人事担当者が管理作業に費やす時間を減らせたので、その分の時間を、採用やトレーニングなど付加価値を生み出す業務に使えるようになりました。コーナーストーンのソリューションのおかげで生産性の制約をなくすことができたのです」(ホルム氏)。

学習プログラムを統一。 各国の事業部門に向けて、グローバルな職場導入支援プログラムと拠点ごとの職場研修プログラムの両方を提供できるようになりました。「コーナーストーンのソリューションのおかげで社員が1つのチームとしてまとまりを強め、真のグローバル企業に近付いていると感じています」(ホルム氏)。

採用業務を強化。 コーナーストーン・リクルーティングを使うことによって、各国での優秀な人財の求人と採用業務を効率化しました。「各拠点の事業部門ごとに必要な人財を募集する専用の求人サイトを、簡単に作れるようになりました」(ホルム氏)。

データ活用を促進。 今後は、1度ログインするだけであらゆる人財データにアクセスできるようにしていく予定です。「そうすれば、全社の人財データに1カ所からアクセスできるようになります。コーナーストーンを中心にデータの活用を進めていく考えです」(ホルム氏)。

人財にまつわる知見を獲得。 人財管理プロセスを統一して、社員のライフサイクルを包括的に表示できるように取り組んでいます。「自社の現状についてより深い知見を得られるようになってきており、これはパフォーマンスを重視する企業風土、ひいては透明性を高めることにつながります。コーナーストーンを使って、社員の情報について1カ所で把握と管理ができるように計画を進めています」(ホルム氏)。

後継者育成計画を強化。 次の10年を率いていく強いリーダーシップを確立するため、コーナーストーン・サクセッションを導入して、後継者育成計画を強化する計画を立てています。「当社ではパフォーマンスを重視しています。それが当社の戦略的ミッションの一環だからです。その要となるのが後継者育成です。コーナーストーン・パフォーマンスを使えば、優れた業績を上げている社員を把握できるようになります。コーナーストーン・サクセッションは、そのような人財をリーダーとして育成するのをサポートしてくれるはずです」(ホルム氏)。